

第5回 三重県立白山高等学校 「学校運営協議会」 概要

平成30年10月31日（水）

於：白山高等学校 会議室

1 あいさつ

・ 白山高等学校長

本日は御多用のところ、またお仕事等でお疲れのところ、白山高等学校学校運営協議会に参加していただきまして、ありがとうございます。また、御参加の皆様におかれましては、日頃より白山高校の教育活動に対しまして、御理解と御支援を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、最近の学校の状況でございますが、校長という立場で、先生方の授業を見学しています。すべての教員の授業を見学して、指導の方法であったり、あるいは子ども様子であったり、そういうものを見たりしています。9月末から10月中旬に授業の見学をしたのですが、先生方の指導の工夫というか、子どもたちが参加できるような授業づくりを行っており、非常に落ち着いた状況で、子どもたちは授業を受けていると思います。また3年生につきましては、就職がほぼ一段落して、進学がそろそろ始まってきている状況でもあります。この後の協議の方でも、具体的な数字が出てくるのかと思いますので、またその時に説明させていただきたいと思っています。学校行事の方では、9月に2年生が修学旅行で、北海道に行かせていただきました。北海道と言えば、9月の初めに地震があり、また出発の日にも台風が近づいていまして、

実施も危ぶまれた状況ではあったのですが、何とか全ての日程を消化することができました。またその中でも、2年生の生徒が集合や出発が、全員きちんと時間通りにできたのが大変良かったと思っています。部活動では、硬式野球部の活躍につきまして何度も聞いていただいている通りかと思います。また、陸上競技部の方が先日、東海大会の方に出場いたしまして、1年生の熊川という生徒が砲丸投げで4位に入賞するという結果を残しております。今後他の部活動でも、いろいろな活躍がみられるのかと期待している状況です。また文化部につきましても、秋からいろいろな行事があり、地域の文化祭であったりとか、イベントであったりとか、そういったところへ積極的に参加させていただき、活躍の場を広げているところです。また来月には、本校の文化祭がありますので、協議会委員の皆様にも、ぜひ学校の方へお越しいただいて、子ども様子を見ていただきたいと思っております。

本日は本校の教育活動の中間評価ということで、皆様にお集まりをいただいております。第1回の協議会で御覧いただきました「学校マネジメントシート」にしたがって、説明させていただきます。皆様には5月の授業見学、9月の長期インターンシップ見学、10月の授業見学と様々なところで子どもたちの様子を見ていただきました。そのような状況を踏まえて、今日は御意見をいただきたいと思っております。子どもたちが自らの力を高められるよう、皆様とともにしっかり考えていきたいと思っておりますので、本日はよろしく願いいたします。

- ・ 三重県教育委員会（岩崎指導主事）

本日は、お忙しい中、お集まりいただきまして、どうもありがとうございます。皆様におかれましては日頃より、白山高校の生徒の御指導やいろいろな御支援をいただきまして、誠にありがとうございます。

ただいま県庁の方では、白山高校の生徒さんが育てられました菊を飾らせていただいております。県庁入り口の1階と教育長の部屋に、1つずつ置かせていただいております。毎日、当課の者が当番で水をやっているんですが、教育長室に置かせてもらっているものには、秘書の方が水をやってくさっています。その中で、「今日、白山高校に出張に行きますが、教育長室の菊の様子はどうですか」と聞きに行ったんですが、「きれいに咲いています」とのことでした。すごく心配されている様子で、「枯らしたらどうしよう」と言っていました。ただ、去年はなかったスポンジのようなものが土の上にあって、保水が良くなったので助かっているとのことでした。私は去年いなかったのですが、そこまですごく気を遣っていただいているんだと感じました。

さて本日、御協議いただく中間の評価ですが、学校の振り返りの中で、これは次への改善に繋げていく活動だと思います。これまでやってきた内容を振り返って、次にどうしていったらもっと良くなるかを考えるものです。これは国の方でも話がありますが、PDCAサイクルを回してくださいというものです。学校の授業であったり、組織であったり、そういったものをチェックして、また改善して次年度以降もっと良くなっていくという流れと、全く同一だと感じています。また菊の話に戻るのですが、去年よりも良くなっているということを感じたもので、このようなことは、いろいろ

なところにおいても行われるべきであるし、それが広がって生徒のためになっていく
と思います。本日は、どうぞよろしくお願いいたします。

2 報告事項

- ・ 本日は皆さん、お忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。本日こちらへ来させていただく時に、ラジオから流れてきた告知で、11月3日の美杉の秋祭りで白山高校吹奏楽部が出るということを聞きました。先程、指導主事の先生からもあったように、次年度に改善していくためにはどうしたら良いかというところで、関係者が誇らしげに胸をはれるようなことを続けていってほしいと思います。今日の会議も有意義なものにできるよう、皆様の忌憚ない御意見をいただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。
- ・ 本日の会議を始める前に、今までの開催した会議の概要を順番に説明いたします。第2回の会議が5月12日（土）にありました。内容は授業参観です。平成31年度入学生の教育課程について、選択科目を多く設けたという特色を説明させていただきました。本日の会議の後半にも留め直しということで説明します。2年生から類型が普通類型と福祉類型の2つに別れるということです。協議事項としては白山高校の学習指導ということで、授業の見学をしていただきました。授業が年々良くなってきているお声をいただきました。教員が生徒の集中力を切らさないような工夫をしているという話もありました。ただ気になった点として、教室の環境整備について御意見

をいただきました。最初に本時のねらいをあげるなど、ユニバーサルデザインの授業につながるという点など、御意見としていただきました。数学のアクティブラーニングについては、誉めていただきました。生徒と先生との距離が近いので、逆に生徒指導面で生徒の様子について、気になることがあったという声もありました。運動部を活発にという学校の方針はよく分かります。学校もどんどん良くなっているが、その前に授業を大切にすることが、とても重要ではないかという御意見をいただきました。

- ・ 第3回のクリーン作戦は天候不順のため、地域の方では実施したようですが、学校としての開催は中止させていただきました。
- ・ 第4回は9月21日（金）で、長期インターンシップでお世話になっている事業所への訪問をしました。課題としては受け入れ事業所が減っていて、困っているとありました。今のところ、ぎりぎりな状況だと聞いています。事業所での様子ですが、消防署は今までホースを伸ばすなどの作業をしていましたが、今年4年目の見学になります。初めて建物の中で、講義形式で救護方法を学ぶという様子を見ました。本校では、2年生と3年生でそれぞれインターンシップを行っておりますが、その関連性についての質問がありました。事業所が合わない場合にはどうするかなど、質問をいただきました。実習先は中学校からの紹介もあるので、そのあたりは中学校との関連もあると考えられるという話がありました。実習先をJR一志駅まで延ばしていますが、終わってから学校に戻るのは大変なので、部活動をしている生徒も増えていることもあり、できれば学校周辺に実習先があるとありがたいとのこと。やはり、事

業所の確保が喫緊の課題です。学校から遠い事業所に行く場合もあるので、金曜日だけは通常の校時とは違うかたちをしているという説明もありました。

- ・ 会議録はすべてホームページで公開しておりますので、自宅でも見れる状態にあります。また御覧ください。

3 協議事項

(1) 各種アンケート調査について

- ・ 本日までの間に白山高等学校では、生徒・保護者・教職員に対して、アンケートを実施しました。様々な内容について質問をしていますが、ここでは主なものを取り上げ、御報告いたします。
- ・ 1日の携帯電話・スマートフォンを使う時間ですが、これは非常に課題で、3時間以上というのが、飛躍的に数字が伸びております。1日をどうやって使っているんでしょうか。白山高校に入学して良かったか、という質問ですが、今年度はとてもそう思うという生徒が増えていると思います。遅刻をしないなど、時間を守ることができるかという質問では、よくできているとの数字が多くなっています。学校のルールを守っているかでは、1年生の数字が上がっているため、全体的な数字を押し上げているようです。1年生のアンケート結果が、全体的に良い結果となっています。あなたは授業に集中できているかという質問ですが、少し残念な数字が出ていますが、全体的にはそんなに変わらないかと思います。全体的に、1年生は意

識付けができています。

- ・ 引き続いて、保護者についてのアンケートです。子どもが学校生活でもっとも意欲的に取り組めるものとして、部活動の数字が多くなっています。今年度は、際だって数字が大きくなっています。学校全体としても、過去の様子を見ていくと、際だって今年度は大きいです。白山高校の教育に期待するものという質問ですが、基礎学力の保障と就職指導の保障が高い数字を出しております。特に過年度に比較して期待が高くなっています。白山高校に入学させて良かったかという質問は、ほぼ例年通りの数字になっています。
- ・ 教職員に対するアンケートです。保護者に期待することは何か、という質問には過去2年間と比較しますと、学校の指導方針への理解と協力という数字が大きくなっています。また、基本的な生活習慣の確立に向けた理解と協力も多いです。教職員は特にこの2点について、保護者に要望・期待をしているという結果になりました。
- ・ 中学校に対しての要望としては、基本的な生活習慣の確立の数字が非常に大きな数字となっています。それに反して、あいさつやルール・マナーの指導の数字が下がってきています。
- ・ 地域に対してですが、インターンシップへの理解・協力・受入が、本年度は高い数字となっています。雇用の拡大は、昨今の景気の動向もあるかもしれませんが、下がっております。地域に対してのお願いというのは、事業所の受入ということに

なるかと思えます。

- ・ 続いて、学校運営協議会委員へのアンケートです。こちらは平成28年度に実施をはじめた調査になります。それまで学校で自己評価をする書式はあり、この中で、連携する相手として地域をあげさせていただいておりました。しかし、28年度までは地域が対象となるようなアンケートを実施しておりませんでした。学校が自己評価をする書式が、この時「学校マネジメントシート」として変わったことをきっかけに始めたものです。最終的には、このアンケート結果を学校の自己評価の方に生かしていきたいと思えます。次回の会議案内の封筒に、このアンケート用紙を同封しておりますので、御協力をお願いします。なお、今年度のアンケートでは、表記が変更となったところがあります。学校運営協議会委員として白山高校に対して現在最も求めているもの、学校運営協議会委員として白山高校が地域と連携するために最も必要なもの、をそれぞれ1つ選んでいただく形になっていきますので、よろしくをお願いします。
- ・ 生徒向けアンケートの携帯電話についてですが、基本的に学校は授業中も携帯を使わないようにしていますよね。お昼休みとか、家に帰ってからの時間で使用するんですかね。
- ・ そうですね。どの時間かというところまでは出せていないですが、JRでの通学の時間が長かったりしますので、そこらあたりも含めてかなと見ております。家でも使っている時間は、ずいぶん長いのではないかなと推察します。

- ・ 授業中に使用しているところを見つけた時は、注意することはないですか。
- ・ 携帯電話を授業中に使用してということは、何件か年間でもあります。担任の先生から指導していただき、その日1日預かるなど、指導をしています。使用時間についてですが、音楽を聞くのも最近はスマートフォンになってきていますので、それを含めると、どうなのかなというのが1つとしてあります。
- ・ 私の家が近くにあるのですが、「こんにちは」と挨拶をしても返事がなかったなと思うと、歩きスマホやヘッドホンをしている生徒を見かけます。注意はできなかつたのですが、そういうのはよく見かけます。
- ・ だんだん暗くなる時刻が早くなってきましたが、現在ゴミが6時電の時間帯に多いです。夏場ですと日が長いので、明るいうちはゴミが落ちていないのですが、日が落ちてくると、ちょうど生徒通るあの通学路にゴミがよく落ちてると近所でも言われていたので、お話しをしておきます。
- ・ 名松線の電車内を含め、登校指導や下校指導をさせてもらっていますが、名松線の車内は4月から比べるとずいぶんゴミは減り、ほとんどなくなったという報告を聞いています。自分も今月の初めに一緒に行かせてもらいましたが、全くない状態でした。言われたように、回りが暗かったらゴミを出しているかと言われると否定できません。私たちはマナーや美化を指導の一つの柱にしていますので、下校指導の観点の一つとして、重点的に取り組みたいと思います。お声を掛けいただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。

- ・ 1ヶ月くらい前までは、朝J R家城駅を降りてコンビニに行く生徒があまりいなかったのですが、最近はすごく多いと思います。なぜ一度にこうなったのか、不思議に思っています。
- ・ 本年度、授業の開始時刻が、バスの運行時間の変更によって少し変更になり、電車の生徒が余裕ができてしまったという状況もあります。我々もコンビニの方向に行くかもということを危惧しておりまして、生徒指導部の者がコンビニの方向へ行って「早く行きなさい」と指導しているんですが、登校時間に余裕ができてしまったということが理由の1つにもあると思います。
- ・ 道路を2人並んで歩くと危ないです。そのことをもっと生徒に言ってもらわないと、もし事故があつてからでは遅いと思います。
- ・ 登校指導は毎日しております。通学路は狭い道ですので、確かに走行している車が危ないから並んで歩かないように毎日言っております。ここは継続的な指導をしていくしかないかと思います。事故など発生しないように集会等も通じて、学校としては十分話しをしていきたいと思っています。
- ・ 先程、生徒がヘッドホンをして聞いているとありましたが、耳の鼓膜が常に動いているので、この先、耳が聞こえなくなってくる可能性が高いと思います。そういった意味でも、指導していただきたいと思っています。
- ・ イヤホンのところまでは、今までは指導していません。現在はマナー的な指導しかできておりません。

- ・ 今後、健康面というか、体のことは大事なことです、指導をしていきたいと思えます。
- ・ 携帯電話は脳波をやられるってことで、今問題になっていますよね。認知症が進む可能性も高いと言われてます。
- ・ 確かに、健康面の問題というのが指摘されていますので、その観点も入れて、指導させてもらいます。
- ・ つまり、携帯電話の使い方ですね。例えば、わからないことを調べたり、今の子どもはパソコン世代です。手書きで書く時に、時々出てこないとかよくありますね。どういう形で、生徒が使っているのでしょうか。音楽であったり、メールであったり、電話であったり、いろいろな使い方がありますので、使用している時間というのは、一概には語れないと思います。少し残念な話しになりますが、名張方面から出勤する方が、車に乗りながら携帯電話を使用していたという話しを聞きました。白山高校の先生は、そういうことはないと思いますが、大人がきちんとしないと子どもたちには言えませんよね。アンケートを取っているだけではなく、アンケートを取ったからこそ、何かに活かせるチャンスだと思います。次のアクション、次の一手を考えたいですね。身体に及ぼす話しや、有効な使い方があると思います。このことを、生徒に話せたらいいですね。
- ・ 携帯電話による子どもたちのイジメもあるみたいですね。
- ・ 直接言わずに、SNSに書き込んだりとか。それで自殺をする子どもたちもいま

す。

- ・ 使い方とか、マナーですね。便利なものなので、初めて使うと面白おかしく使ってしまうことがあります。でも、スマートフォンは危ないことが多いです。使っていくと、知らず知らずのうちに深みにはまっていくなど、そのへんの指導もある程度こちらからしていけないといけません。昔ならこんなことしなくても良かったかもしれませんが、今はもう90数%が持っている状況です。どのように具体的に指導していったらいいのかを考えながら、地域の方々のお力を借りながらする必要があります。
- ・ 白山高校には情報コミュニケーション科がありますよね。小さなパソコンという認識が必要だと感じます。パソコンの使い方は授業で習われていると思いますが、それと平並して、いろいろな有害サイトに行ってしまうから気をつけようという指導も必要であるかと思います。
- ・ チラシを配ったりはしているんですが、重点的にどこかで指導できる機会を考えたいと思います。
- ・ フィルタリングサービスが一番有効かと思います。それを保護者の方に案内していくことも大事かと思います。
- ・ コンビニに買い物へ行く生徒さんは、何を買うんですか。
- ・ 主に食事ですね。朝食食べていない子たちもいますので、・・・。
- ・ お母さんたちが悪いのではないですか。

- ・ あんまり強くは言えないですが、…。朝、食事をしてきていないのかなと思う生徒は何人かいます。また、朝から軽食を買って食べているという生徒がほとんどです。すね。
- ・ 時代も変わりまして、各御家庭の御事情もあると思います。
- ・ 共働きというのはある意味理由なんです。お母さん方もコンビニで買っているんです。その時間があれば用意できるのではと思いますがね。
- ・ 職種にもよりますよね。例えば夜勤がある時に、どうしても作れないこともありますよね。弁当作れないから、「昼飯これで買ってね」とかあると思います。月曜から金曜まで8時から17時までの仕事でしたら、サボってるだろうと、思うところもありますが、…。夜勤とか、変則的な仕事をされている御家庭もある以上は、そういう部分も仕方ないかと思います。「時代かな」というのも感じます。変な話、買い食いして駐車場で座り込んで食べている姿を見ると、「ちょっとそれは、…。」と思います。
- ・ 朝の電車に乗る時間が早いというのも、特徴としてあります。起きる時間が早く、通学時間が長くなるので、コンビニで朝御飯をとるという生徒も中にはあるのかと思います。
- ・ 通学範囲がここ数年、どんどん広がっています。その分、家を出る時間も早いため、生徒が学校へ来る頃にはお腹がすいていて、つい寄ってしまうこともあるのかもしれません。

- ・ 中毒性もあるかもしれませんね。コンビニに寄らないと気が済まないと言いますか。私も毎朝コンビニでコーヒーを買いますが、時間が無くて寄れないとその日1日むずがゆいと感じることもあります。
- ・ アンケートを見ていて、思ったのですが。今年度入学された1年生が翌年2年生になった時、1年生の時はこんなパーセンテージだったけど、2年生になったら改善しているか、悪化しているかと比較できないでしょうか。挨拶はできていますかという問いに、現在1年生では45%できている。新しく2年生になった時のデータを見て比較すれば、改善されているか悪化しているというのが、わかりやすいと思うのですが、…。
- ・ 1年生は例年こういう結果が出ているのか、今年度だけ特別なのか、私も今年来たばかりなのでよくわからないのですが。感覚的にどうですか。今の1年生と去年の1年生を比べて、…。
- ・ 生徒指導の視点からいきますと、本年度から1年生の制服が変わったので服装の乱れ等は、指導しやすくなったと感じています。服装が変わり、そういった意味で1年生には目が行きやすいと感じます。2・3年生が指導しにくいという意味ではなく、きちんと指導していますけども、制服の違いに差が出たようには感じました。
- ・ 去年の1年生も今の1年生も、私はやりやすかったと思います。みんな真剣に取り組んでくれています。
- ・ 話しは戻るんですが、携帯電話やスマートフォンの時間だけでは分かりづらいと

ありましたよね。アンケート自身もどのように使っているかを問うものにできればと思います。ゲームや音楽は他の人に影響しませんが、SNSだと人とのつながりがありますので。ゲームの問題点とSNSの問題点は違うと思います。

- ・ この質問の次に、どのような使い方があるかという質問があると分析がしやすいですね。
- ・ ゲームばかりしている生徒もいれば、SNSばかりしている生徒もいるので。ひよっとしたら、それで勉強している生徒もいるかもしれませんね。
- ・ いろんな御意見を出していただき、ありがとうございます。アンケートそのものも改善する時期なのかもしれません。先程、御意見もいただいたように、比較対象になるようなデータもわかるといいですね。次年度のアンケートは、改訂版になるよう、ぜひお願いします。

(2) 自己評価（中間報告）について

- ・ 今年度も年度末には委員の皆様にも、学校が行った自己評価について、御意見をいただくこととなります。本日は、その自己評価の中間報告をさせていただきます。本校の学校マネジメントシートは、年度当初に御承認いただいたように「地域を愛する若者を育成し、地域の活性化に貢献する学校」を目指としています。これは概ね10年ぐらいを見通した長期ビジョンになります。また現状認識のために、アンケートを実施しているところです。学校の価値を提供する相手としては、生徒・保護者・地域というものをあげています。また、連携する相手と連携するうえでの

要望や期待でも同じ3つをあげています。ここで言う地域というのが、委員の皆様
に御協力いただいているアンケートの集約結果となります。長期ビジョンには、そ
の実現のために、3つの中期的な重点目標を設定しています。それが中期ビジョン
となります。これは概ね5年を目途にしています。そして、本年度の行動計画とし
て、それぞれ細かな取組内容と指標を策定し、取り組んで参りました。本日はその
中間報告をさせていただくこととなります。

- ・ まずは学校全体として、学校マネジメントシートの御説明をさせていただきます。
その後それぞれの担当より、分掌マネジメントシートの御説明をさせていただきます。
その後、御意見をいただき、年度末に向けて各取組の改善課題や次年度に向け
た改善策に御意見を生かしていきたいと考えています。なお最終的な学校評価は、
年度末に委員の皆様の御意見をいただいたあと、校内で整理をして、本校のホーム
ページで公開する予定です。
- ・ まず、確かな学力と規範意識の育成では、(1)国語・数学・英語の基礎学力を向
上させるために、「ワンウィークトライアル」を活用した授業を実施する。活動指標
は「ワンウィークトライアル」を活用したそれぞれの教科の授業の実施回数10回
以上とありますが、9月末の時点で活動指標はワンウィークトライアル、国語2回・
数学3回・英語3回の実施となっています。成果指標は、基礎力診断テストの学習
到達度ゾーンを1ゾーン以上向上させる生徒の割合30%以上とありますが、これ
は最終的なものなので、現段階では報告できません。(2)就職試験を控えた3年生

の一般常識に関する学力を定着・向上させるために、週末課題を実施する。活動指標は週末課題の実施回数9回以上です。9月末の時点で週末課題は10回提出、提出率は88%となっています。成果指標として、校内一般常識テストの平均得点率55%以上でしたが、一般常識テスト4回の平均得点率は47.7%でした。(3) 生徒の規範意識・社会性の確立に向けて、学年・教科等との連携により、生徒の日々の身だしなみ意識向上に努める。活動指標は身だしなみ向上キャンペーンを学期に1回実施ですが、9月末の時点で1回、1学期に実施しました。成果指標は身だしなみ向上キャンペーンによるチェック数全クラス15件以下でしたが、現在はチェック数8件です。(4) 生徒の人権意識の向上に努める。活動指標は人権LHRの実施回数年間4回以上、人権講演会の回数が年間2回以上ですが、現在、LHRの実施は1回、講演会の実施は1回となっています。成果指標は生徒の人権意識の向上70%以上ですが、これはまだ結果が出ていません。(5) 自他を大切にし、命を大切にすることを育むために、講演・講義・模擬実習等を実施する。活動指標は講演会・講義・模擬実習等を、各学年で年3回以上実施ですが、9月末までに2回実施しました。成果指標は自他や命を大切にすることが向上した生徒が80%以上でしたが、81%という結果になりました。

- ・ 次に、学校運営等へ進みます。(1) 学校の一層の活性化を図るために、学校運営協議会を通じて、地域の声を生かした学校づくりに取り組む。活動指標は学校運営協議会の開催回数が年間7回以上ですが、9月までに4回、今日も入れて5回とな

っております。年間計画では8回となっております。成果指標は学校運営協議会からの具体的な支援件数年間3件以上ですが、成果指標は現段階で2件、内訳は受入事業所の新規の紹介が2件ありました。(2)卒業生が地域に定着して地域の活性化に貢献するために、地域の外部人材を講師として招聘する、または地域の事業所や関係機関等との連携によるキャリア教育の推進、進路指導の改善に取り組むとあります。活動指標は外部人材の招聘または地域の事業所や関係機関との連携による教育活動年間10件以上ですが、9月末は延べ25件ということで大幅に達成しております。成果指標は12月末現在の学校斡旋による就職内定率100%とありますが、9月末時点で78.4%です。戻りますが、受入事業所先の新規の紹介が2件とありましたが、実現したのも2件ということになりました。

- ・ また、(1)生徒の多様なニーズにきめ細かく対応するために、各種アンケートを実施し、積極的に情報を収集して改善に取り組む。各種アンケートの実施回数は年間10回以上ですが、現在5回実施しています。先程も御意見を頂戴したと思っておりますが、アンケート結果を踏まえた改善活動年間3件以上となっておりますので、これから年度末に向けて改善活動を行っていきたいと思います。(2)教職員の働きやすい環境づくりを進めるために、総勤務時間の縮減に取り組むということで、全部で6つ取り上げております。①定時退校日の設定(月1回)とありますが、80%以上の割合を目標としています。9月末の段階では89.5%です。先生方に定時退校日の意識も定着していると思います。②部活動休養日の設定(週1回)ですが、

80%以上目標のところ95%以上となっています。月曜日を休養日にあてている部活動が多いように感じています。会議スマートルールの適用で60分以内に終了できた会議の割合を50%以上と目標にしていたのですが、現在76.1%です。4月当初の会議では60分を超えることが多かったです。④1人あたりの月平均時間外労働時間前年度比15%減という目標でしたが、8月末の段階で35.2%減でした。数字で見るとかなり減っています。7月から8月にかけて甲子園出場の関係で仕事が多かったと個人的に感じていましたが、上半期は減っていました。教員が昨年度と入れ替わる人事異動があったからでしょうか。よくは分かりません。甲子園出場の影響があったのは、⑤です。⑤1人あたりの年間休暇取得日数前年度比1日増でしたが、現在2.4日減でした。例年7・8月は休暇を取得していただく時期ですが、今年度はできなかつた様子です。ただ、9・10月にかけて取得数も増えているように感じています。⑥は新たに、県教育委員会からの御指導で追加されたものです。⑥月80時間を超える時間外労働者延べ人数前年度比3人削減という目標で、3人削減となりました。45時間以上で校長先生と面談、80時間以上で産業医さんと面談となっております。総じて、働きやすい環境作りに関しては、7・8月の影響があったように感じています。

- ・ 次に、総務部など各校務分掌の担当より、順次、御説明させていただきます。この資料は県教育委員会が「学校マネジメントシート」を導入して改訂された自己評価に関する書式を基に、本校が独自に平成29年度から導入した書式で、平成28

年度までの書式とは大きく異なっています。各校務分掌における進捗状況の把握を行う「分掌マネジメントシート」として、本校では位置づけています。学校マネジメントシートは、この分掌マネジメントシートから抜き出した書式にもなっております。それでは、この分掌マネジメントシートにおける各校務分掌の「本年度の重点的な取組と評価」について、資料の順番で説明をお願いします。

- ・ 総務部の分掌マネジメントシートは、学校マネジメントシートにも反映しているものになっていますので、2つが重複する部分もあります。本年度の重点的な取組と評価で、教育活動を見ていただくと、確かな学力と規範意識の育成では、(1) 人権啓発紙「human rights」により、生徒の人権意識を向上させるのですが、本日の中間報告として、9月末現在で6回発行しています。(2) 生徒の人権意識を向上については活動指標として人権LHRの実施回数1回、人権講演会の実施1回となっております。(3) 生徒が図書館や本に親しむことができる取組を行うとあります。総務部には読書指導など、図書関係も入っていますので、これが入っています。8月末の段階ですが、広報発行・企画展示4回、図書館イベント1回貸出者数137人、貸出冊数1,211冊となっています。各種アンケートの実施では、全体として10回となっておりますが、9月末の時点で5回です。成果指標については、まだですの
で0回となっています。総務部からは以上です。
- ・ 教務部から、本年度の重点的な取組と評価の説明をいたします。教育活動では(1) 国語・数学・英語の基礎学力を向上させるために、「ワンウィークトライアル」を活

用した授業を実施するとあります。各教科で「ワンウィークトライアル」を活用した授業の実施回数10回以上ですので、現在国語2回、数学3回、英語3回ですが、これから行っていきたいと思います。基礎力診断テストの学習到達度ゾーンを1ゾーン以上向上させる生徒の割合30%以上は、まだ1回しか基礎力診断テストを行っておりませんので、次回報告いたします。学校運営等では、(1)3学年の長期インターンシップのために新規事業所の開拓です。9月末現在で5回訪問しましたが、今のところそのうちの3件から行けるだろうというお返事をいただきました。そろそろ集計して、2年生に提示するつもりです。新規事業所の訪問については、4月当初から校長先生と訪問をしています。また年度末にも訪問をする予定です。事業所からのアンケート結果については、年度末に報告します。以上です。

- ・ 生徒指導部からです。本年度の重点的な取組と評価を御覧ください。登校遅刻・授業遅刻の防止に取り組むということですが、昨年度からの実感はなかったのですが、比較してみると登校遅刻が昨年度263回から今年度210回、授業遅刻は332回から401回ということで、全体で2.7%増加という形になっています。登校遅刻がぐっと減って授業遅刻がぐっと増えたので、生徒は学校に時間通りに来るようになったけれど、授業中に体調を崩す等で授業に遅刻してしまう子が増えたことと、チャイムに合わせて行動できないという生徒が増えたのかなと感じています。昨年度かなり減ったという報告があり、減った状態はキープしているので、少し中身が変わったのかと思います。また、「身だしなみ向上キャンペーン」を学期に

1回、朝学の時間を利用して実施しています。この時、頭髪服装指導を行っております。各クラスチェック数を目標15件以下とあげましたが、多いところで8件となっていますので、少ないところはもっと少ないということです。生徒の学校生活を注視し、いじめの早期認知に取り組むということで、アンケートを6月と9月に実施しました。このアンケートによるいじめ認知は、1件とさせていただきました。

この中身については、本人同士はいじめだという実感はなかったのですが、周りから見て「これはひどいんじゃないか」という意見がありましたので、生徒指導部として指導させていただきました。そのため認知1件となっています。最後に、学校運営等にあるゴミ拾いの実施ですが、これは毎朝行っております。毎朝、生徒会担当の先生が名松線の車両へ行きゴミ拾いをしています。18時電の話も先程聞きましたので、今までの流れに加え、何か改善できたらと思います。ゴミ拾いの実施が100%とありますが、車両にあるゴミがゼロになることが目標だと思っております。実際、朝の通学時間帯にあるゴミというのは、ゼロが当たり前だと思うのですが、…。最近やっとゼロの日が増えてきたとの報告も受けています。しかし登校時間帯の道にゴミが落ちていることが多くなったかもという声も聞いているので、ゴミはゴミ箱へという当たり前のことを生徒に教えていきたいと思っています。

- ・ 進路指導部では、教育活動に書かせていただいている取組内容を項目としてあげました。一般常識テストは生徒にテキストを購入させ、実施しているものです。就職試験を控えた3年生と書いてありますが、社会人なら誰もが必要とされるものを

網羅するようなテキストです。一般常識テストは、このテキストの範囲を決めて全部で4回実施しますが、入門・基礎・標準・発展と徐々に難易度が上がっていくのですが、入門・基礎の頃はかなり得点率が高くて、「今年は大分良いな」と思っていました。標準・発展のところでも大きく下がりました。55%以上というのは少し難しかったです。学校運営等のところでは、就職先となる通学圏内にある事業所への訪問を積極的にしたいということで、年間70件以上やっていたと思っていましたが、9月末現在25件とかなりまだまだという状況です。ただし今年度につきましては、こちらから出向いていく活動以上に、事業所の方が学校へ来られる人数・回数とも激増しまして、それに伴って求人票の数も相当増えました。そんな状況で、こちらから求人を開拓していくような活動は、今年度についてはあまり必要なかったという状況もあります。次に、10月末現在の就職内定率80%以上という指標ですが、9月末現在は78.4%ということです。具体的には50人の就職希望者のうち9月末ではなく現在、41人が内定済みです。残り9人ですが、そのうち3人が公務員を受験中で現在結果待ちです。民間企業の就職を今も続けている生徒が6人で、そのうち4人はもう受けているあるいは近々受けるという状況です。12月末までに、できれば全員の就職を叶えたいと考えております。それから、外部講師を活用したキャリア教育につきましては、10月に入りまして近々卒業した生徒に来ていただいたというのがありました。ここ4年以内の卒業生が約9人に来ていただき、生徒にたくさんのお話を聞かせることができました。アンケートの結果な

どを見ると良かったのかなと思います。さらに今後、白山町にある津市商工会とタイアップする形で、地元企業の方を白山高校に招いて、1 学年対象に生徒と交流する機会を設けるとか、あるいは生徒をこちらから外に出して実際に事業所など職場を見に行くという体験など、学校内だけではとてもできない体験をいくつか企画しています。

- ・ 引き続き、保健部です。活動指標の講演会回数として、全校生徒を対象とした献血セミナーを1回行っております。命を大切にする教育が求められており、それについての成果指標が講演会でのアンケート実施で、81%という成果となっています。特別支援教育推進委員会等を年間10回以上とあげておりますが、上半期の段階で推進委員会1回、ケース会議8回の計9回行っております。
- ・ 1学年です。成果指標の中で、高校生活に意欲が持てず、進路変更など行う生徒10名以内とありますが、現在6名となっております。
- ・ 2学年です。修学旅行が2学年ではございましたので、それに関する指導等について書かれております。1学年と同じように進路変更の生徒5名以内となっておりますが、こちらは1名です。
- ・ 最後に、3学年です。当然進路指導についてが、大きな課題となっております。一部重複しているところもございます。個人面談についての実施のことが書かれておりますので、御覧ください。
- ・ 分掌マネジメントシートの説明をしていただきました。ありがとうございました。

何か、御質問等ございますか。

- ・ 生徒指導部の授業遅刻で332人から401人となっていますが、これは教室が変わったとか、トイレに行っていて長くなってしまい、チャイムが鳴っているのに間に合わず遅刻したとか、そういうことですか。
- ・ そうです。授業中にトイレに行きたくなって途中で退出する生徒も、授業遅刻としてカウントしています。それが結構多いです。50分間の授業を我慢して、10分休憩でトイレを済ましておくことが難しいようです。またイライラしたり、どうしても授業に集中できなかつたりした時に、1回生徒指導部に来て話をして戻るといふ生徒も、何人かこの中にいると思います。
- ・ 休み時間にトイレに行かず、次の休み時間まで我慢するっていう生徒がいるということですね。
- ・ そうですね。あと、その時間にスマートフォンを触っていて休み時間が終わってしまったということもありました。保健室に行こうと思ったけど、その日は保健室が開いていなくてそのまま授業に遅刻して戻るなど、理由は多種多様です。課題を抱えた生徒もいますので、先生に相談を聞いてほしいとかそういったこともあります。ですので、これが一概に少なくなったから良いのかというと、何とも言えません。
- ・ 白山高校は就職希望者が多いということで、職安の求人票を見る生徒が多いですよ。ですから就職はうまくいくということかな、…。不況の時には職安の求人数

も低いですが、今は高いですからね。先生方は、今年度は生徒に対しての就職は非常にうまくいっていると考えてよろしいですか。また、早く就職が決まった生徒で、その後そこを変えたいという生徒はおりますか。

- ・ その後の変更は認めていません。就職選考に臨む際に、応募する企業は1社のみですし、この1社に内定した場合はそこへ就職するという約束の上で応募させていただきますので、それを破って一度内定をいただいてから、大学生がするような2つ以上内定を得るということは、一切認めていません。就職選考の結果内定をいただいた生徒には、その後保護者捺印の上誓約書も出させています。最初の学校斡旋での就職内定で、それが決まった時点でもう就職活動は終了です。本校だけのルールではありません。
- ・ 50人の希望者がいて、41人が決まって、あとこれから試験を受ける人が6人ですか。100%就職できるといいですよ。
- ・ そういうふうになるように、努力したいと思います。
- ・ 去年と比べてどうですか。
- ・ 例年9月16日から高卒求人第1次選考が開始になるんですが、第1次選考を受けて不合格、つまり内定がいただけなかった生徒、選考で落とされた生徒は本年度は3名しかおりませんでした。去年もずいぶん高かったんですが、本年度はもっと良いです。例年、第1次での合格率が5～6割であると、私が5年前に来た時の進路指導主事から聞いていましたので、1次で50人受けたら、25～30人程は

受かるけど、あとの20～25人は次のところを探して受けに行くと聞いていました。昨年度それが大きく改善されて、今年度さらに改善しました。第1次で決定する子が大きく増えたというのが現状です。

- ・ 学校マネジメントシートにある、今年度から県教育委員会の御指導で追加された時間外労働の延べ人数が前年度比3人削減となっていますが、現状でどういう状態で3人削減という目標を盛り込まれたんですかね。
- ・ もともと少なく、6人でした。したがって、今年度の目標は半分にしようという感じでした。県教育委員会の方で、3年間でゼロにしろという指導がありました。6人からいきなりゼロにしたいという気持ちはあるんですが、ステップを踏んで3人という形になりました。80時間を超えないように仕事の分担を考えていただいているところでもあります。特定の人に仕事が集中してしまうとか、時期的にこのシーズンが忙しいという人もいます。進路指導部であったら就職試験の時期が忙しいとか、教務部であったら春先に忙しいとか、生徒指導部は年がら年中忙しいとかなる訳なんですけど、…。仕事を分担しながらやっていくということに尽きるのかと思います。そこをコントロールするのが管理職の役割なんだろうなと感じ、目標としてあげさせてもらっています。仕事自体は年々増えてきていると思います。県からの宿題だとか、生徒も多様化しておりますので、一人ひとりに丁寧に対応するというのも必要かと思います。効率良くどうやってしていくかというのも課題だと思っています。学校だけですべてこなしていくのは難しいと感じていますので、

そこは学校運営協議会の委員の方とか、地域の方々のお力をお借りしたいというのが現状としてあります。

- ・ 家庭訪問というのは、やってみえるんですよね。それは担任の先生がやってみえるのでしょうか。それとも他の分掌の先生がしてみえるのですか。
- ・ 主に、担任ですね。
- ・ 年に何回くらいですか。1回くらいですか。
- ・ 基本は1回くらいと思いますが、偏って多い場合もあります。
- ・ 一人で学年全部、行くんですか。担任の先生が行くのは、どんな感じですか。
- ・ 自分のクラスは自分で行きます。基本的に、在学中に1度は行くというスタンスで行っていますので、1年生の担任は家庭訪問が多いと思います。現時点でも、出張伺いの様子など見ていますが、今でも1年生の担任が家庭訪問に行っているようです。
- ・ 通学範囲が広いと大変ですね。
- ・ 1日1件というのが多いですね。今年度は夏休みがインターハイや甲子園などでなかなか身動き取れなかったのが、秋に行っているようです。全体的に後ろへ押ししているような様子です。
- ・ 夏休みを中心にされているということですね。共稼ぎの世帯も多いので、行ってもなかなか見えないこともあるのではないですか。
- ・ 平日に家庭へ電話連絡をすることも苦慮している状況です。なかなか遅い時間に

しか連絡がつかない。かと言って、県教育委員会からは早く帰るように言われるし。

悩ましい現実です。

- ・ ちょっと怖いかなと思う内容があります。学校マネジメントシートの①定時退校日の設定80%以上、④平均時間外労働時間15%減と続いていますけれども、来年度労働基準法の改正があるかと思いますが、有給休暇を取得しなさいという流れになると思います。「休みなさい。だけど時間外はするな。」となりますと非常に勤務する時間が限られているので、そのなかで通常通りの業務が時間内に終わるかという問題も出てくると思います。この背景にサービス残業という言葉がついてまわることが懸念されます。マネジメントシートそのものがサービス残業を増やすためのものであっては絶対にあってはならないと思います。家に帰っているからOKではなく、我々も含めてですがこっそりUSBに入れて持ち帰らなければいけないとか、家でも仕事しているんだよというのは、当然サービス残業に値してくると思います。この辺の矛盾をなくすものにしてほしいと思います。
- ・ 素朴な質問ですが、教員の方は残業手当は付きますか。
- ・ 付きません。
- ・ 大変かと思うんですが、そこは何とかならないんですか。
- ・ 教育調整手当というものが4%付いています。これは時間外労働時間を平均したら数十年昔の時間外労働時間がこれくらいであったということで算定しているものです。現実にはそぐわないんですけど、すでに4%付いているので、残業手当は

つきません。現在、制度的にはそうなっていますが、割とニュースで話題にはなっていますよね。教員が働きすぎなので、それに見合う対価が必要ではないかと。ですがこれは国レベルの大きな話しですので、御意見としては頂戴したいんですけども、…。今後、学校がどこまで、何をするのかというのは考えていかないといけません。先生方は熱心な人がたくさんいるので、子どもたちが目の前にいたら徹底的に付き合わないといけないと思っています。今だんだんとしなければいけないことが増えてきている状況ですので、学校・家庭・地域の方々にしてもらうところはここである程度、棲み分けをしっかりとしていく必要があると思います。そこから見直していかないと、基本的に時間外労働を減らすということには繋がらないと思います。

- ・ これは、大変だと思いますよ。
- ・ そういう要望が通るのか、通らないのかというところですよ。校長先生が話されたように、国レベルの話しになってくるのかと思いますが、先生たちはこれが「当たり前や」と思ってみえると思うんですが、決してそうではないです。それを改善すれば、白山高校は働きやすいという満足度がアップしてくるのかと思います。たとえ叶わなくても、そういう動きを管理職の方がしているんだとわかれば、…。上司・部下というのは信頼関係で成り立つのかなと思いますので、よろしく願います。
- ・ 本当に、忌憚のない御意見、ありがとうございました。これから年度末に向けて改

善していきたいと思えます。

(3) 教育課程など、その他に関する要望等について

- ・ 参考までに本年度の入学生から大きく変わった教育課程を見ていただきたく、思えます。お手元に学校案内があるかと思えますので、開いていただき、御覧ください。これは本年度入学生からの教育課程です。これらについて御意見等いただければと思えます。教務主任より簡単に説明いたします。
- ・ 5月の学校運営協議会で一度説明させてもらっています。1年生は新しい教育課程で、2・3年生は旧の教育課程です。大きな違いは2・3年生から現在は普通科が教養類型・発展類型・福祉類型に分かれております。それが、教養類型と発展類型にあまり差がないというところから検討が始まり、現1年生からは2年生になって、普通類型と福祉類型と2つに分かれることになりました。学校案内を見ていただきますと、新しい教育課程では2・3年生から普通類型・福祉類型と変わりますが、科目の内容は今までと大きく変わっておりません。類型の数が減って、生徒にとってわかりやすくなったと思っています。
- ・ 御質問がもしあれば、願います。ただ今、御要望をいただいてもすぐには変更はできません。変えられるとしましたら、平成34年度から新学習指導要領というのが始まり、新しい教育課程が始まりますので、それに組み込むことはできるかもしれませぬ。長い目で見ていただいて、御意見をいただけると助かります。
- ・ ありがとうございます。今の御説明に関しまして、御質問等ございますか。次年

度への繰り越しということによろしいでしょうか。

- ・ 新しい教育課程については、我々も県教育委員会の説明を1回受けただけで、これから考えていくところですので、よろしくお願いいたします。

(4) その他・・・特になし

4 連絡事項

(1) 次回の日程について

- ・ 次回は11月10日(土)が本校の学校文化祭の地域限定公開日となっております。会議の開催時期が偏っていて申し訳ありませんが、御出席につきまして、よろしくお願いいたします。学校文化祭が近づいて参りまして、一昨年に模擬店のチケットの先行予約を行ったのですが、生徒会の準備がうまくいっていなかったため、昨年度に引き続き、今年度も先行予約をお受けすることができません。当日、外部入場者の方のみに模擬店のチケット販売がありますので、その時にお買い求めください。生徒はチケットを事前購入することになっていますので、生徒へのお気遣いは、御心配いりません。
- ・ 昨年度、お昼頃に来たのに、もう模擬店のチケットがなかったという御意見もいただきました。今年度は御来場される方が増えることが予想されておりますので、午前中に完売になる可能性もあります。できるだけ早い時間帯での御来校と御購入をお願いします。

- ・ 本年度も昨年度に引き続き、1月下旬に「こんにゃく講習会」を予定しております。御見学の御案内をさせていただきますが、日程がまだ決まっておりません。年明けに連絡を差し上げる予定です。
- ・ 最後になりましたが、この週末の11月3日(土)・4日(日)に三重県総合文化センターにおいて、「三重県高等学校産業教育フェア」が開催され、オリジナル開発商品の白山フランクが販売されます。よろしければお買い求めください。
- ・ 今までの新聞記事も、お机の上に置かせていただいておりますので、御覧ください。
- ・ 甲子園出場の記念コースターも配らせてもらいました。ぜひ御利用ください。声援、ありがとうございました。
- ・ それでは、第5回学校運営協議会を終了します。ありがとうございました。

(2) その他・・・ 特になし